



【Collective Minds】 ストライクパック F.P.Sドミネーター (PS4用) 取扱説明書

本製品を使用する前に必ずご覧ください。

はじめに



ご注意:この取扱説明書は、ストライクバックをアップデートした最新バージョンを元にv表記した物となります。バージョンが古い場合は内容が異なる場合がございます。ご了承ください。

この度は「【Collective Minds】ストライクバック F.P.S ドミネーター (PS4用)」(以下、ストライクバック)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の正しい使い方をご理解いただくため、お使いになる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みくださいますようお願いいたします。また、パッケージ内容一式は必ず大切に保管してください。紛失された場合、保証を受けられなくなってしまいますのでご注意ください。

ストライクバックは、PS4用コントローラー (Dual Shock4) (以下、コントローラー) 用にカスタマイズされた、最先端のゲームアダプターです。コントローラーに装着することで2つのパドルが追加され、そこにさまざまな操作を割り当てることができます。FPSの複雑な操作も、一度設定すれば1ボタンで簡単に繰り返すことが可能。また、有線接続のため、遅延の心配もありません。

また、操作の割り当ては本製品のみで設定でき、パソコンとの接続などは一切不要。さらに『CALL OF DUTY』シリーズや『バトルフィールド』シリーズなどの人気FPSタイトルで使われる特殊な操作や、特定の武器を使用する際に有効な設定があらかじめ多数登録されており、手軽に操作を割り当てることができます。将来的に機能を追加するためのアップデートも可能です。(※)

※本製品をアップデートする際はWindowsパソコンが必要です。

各部の名称



ストライクバックを取り付ける。

以下の手順に従ってコントローラーにストライクバックを取り付けます。

1. コントローラーの電源がオフになっていることを確認します。
2. ストライクバック下部の固定アームを下ろした状態でUSBコネクタとコントローラーのUSB端子の位置をしっかりと合わせ、コントローラー背面をスライドさせるようにしてUSBコネクタを差し込みます。
3. 固定アームをコントローラーの前面に動かし、マイク穴の上辺りを軽く押し込みます。「パチッ」という音がすれば固定完了です。
4. これでストライクバックは本体とのペアリング（同期作業）を行う準備が整いました。

ストライクパックをPS4本体とペアリングする

続いてストライクパックとPS4本体とのペアリングを行います。



ご注意:ストライクパックは有線接続で使用する製品です。
このペアリング作業はPS4本体の電源を入れなおす度におこなう必要があります。あらかじめご了承ください。

1. ストライクパックの取り付けが完了しているコントローラーのPS ボタンまたはPS4本体の電源ボタンを押してPS4本体の電源を入れます。
※この段階ではまだUSBケーブルを本体に接続しないでください。
2. ログイン画面で「DualShock4ワイヤレスコントローラーが接続されました。」というメッセージが表示されます。普段ご使用のアカウントまたはゲストアカウントを選択して○ボタンを押します。
3. 左上にコントローラーのアイコンが表示され、ワイヤレスでコントローラーが接続されている状態になります。
4. PS4本体のUSB 端子に、付属のUSBケーブルのUSB-A コネクタを接続します。
5. 「4」で接続したUSB コネクタとは反対側のコネクタ (microUSB-B) をストライクパック前面のmicroUSB 端子に接続します。
6. 再度画面の左上にコントローラーのアイコンが表示され、続いてバッテリーマークとヘッドセットのマークが表示されます。これは、ストライクパックが独自にオーディオデバイスを内蔵しているためです。
7. コントローラーが有線接続されたメッセージが表示され、ワイヤレスでログインした時と同様にアカウントの選択画面が表示されるので、PS ボタンまたは○ボタンを押してメニュー画面に戻ります。

- 8.再度コントローラーとヘッドセットのアイコンが画面左上に表示されます。しかし、今回はコントローラーの横にバッテリーマークが表示されません。これは、接続状態が有線接続モード(ラグフリーモード)になっているからです。これでストライクパックの準備は完了です。



ご注意:スタンバイから起動する場合は、必ずストライクパックを外した状態で上記作業を行ってください。取り付けたまま起動すると正常動作をしているように見えますが、ストライクパックは数分後に使用できなくなる場合があります。これは不良ではなくストライクパックの仕様です。あらかじめご了承ください。

オーディオとヘッドセットを使用する場合

現状、PS4コントローラーのオーディオ(スピーカー)サポートはされていません。

ストライクバックを接続するとコントローラーのスピーカーから音声が聞こえなくなります。これは正常でストライクバックは正常に動作しています。

3.5mmヘッドセットまたはUSBワイヤレスヘッドセット(Sony Gold™)を使用する

ストライクバックは製品下部に独自のオーディオポートがあります。このポートにはコントローラーのオーディオポートと同様に一般的な3.5mmオーディオミニプラグタイプのヘッドセット、イヤホンを接続することができます。

また、ストライクバックを使用している時はコントローラーに搭載されているオーディオポートを使用することはできません。

ストライクバックのオーディオポートの使い方はコントローラーのオーディオポートと全く同じです。ストライクバックのオーディオポートに接続されたヘッドセットを使用する際は「設定」→「周辺機器」→「オーディオ機器」→「ヘッドホンの出力」の順番に選択し、「すべての音声」を選択します。

また、オーディオポートからチャット音声だけを出力したい時は「すべての音声」ではなく「チャット音声」を選択してください。

USBヘッドセットを使用する

SONY GOLDのようなUSBタイプのヘッドセットを使用する場合は、ヘッドセットよりも先にストライクバックを接続し、ストライクバックのペアリングが完了した後でヘッドセットを接続してください。

ヘッドセットを接続すると画面上に「ヘッドセットが接続されました。誰がこの機器を使いますか？」という表示が出るので、PS ボタンまたは○ボタンを押して決定します。

USBヘッドセットを使用した後にストライクバックのオーディオポートを使用する場合は、USBヘッドセットを取り外した後にストライクバックを取り外し、再接続をする必要があります。再接続を行うことで再度ストライクバックのオーディオポートが使用できるようになります。

本書で使用されている用語について

ストライクバックでは様々な機能が直感的に使用できるように作られていますが、各機能の名称を理解することでより一層ストライクバックを便利に扱えるようになります。

以下が本書内で使用されている各用語となります。

クラス

ストライクバックで使用可能なMODの機能を大別して「クラス」と言います。クラスは全部で8種類あり、背面のLEDランプの点灯がそれぞれのクラスに対応しています。一番左のLEDランプは「クラス1」、そこから順番に2、3と割り振られ、一番右のLEDランプが「クラス8」となります。

また、それぞれのクラス内では更にMODの機能が細かく分かれていて、選択したクラス内で実際に使用するMODを選択するようになっています。

MOD

コントローラーに様々な効果を与えることを「MOD」と言います。それぞれのクラスを選んで使用できるMODや、ボタンコンビネーションなどによって一時的に使用できる「Quick MOD」など、ストライクバックは状況に応じて様々なMOD機能を使用することができます。

クイックMOD

方向キーとボタンの組み合わせで、状況に応じていつでも簡単にオンオフできる便利なMOD機能です。

メニューナビゲーション

メニューナビゲーションでは、ユーザーがストライクバックのクラス、MODおよび細かなパラメーターなどを調整することができます。

プライマリーメニュー（メインメニュー）

プライマリーメニューは、方向キーの左ボタンを押し続けることで選択されます。この機能はデバイスのセットアップなどを行う際に使用します。

※これらの機能はトーナメントモード時には使用しません。

セカンダリーメニュー（サブメニュー）

セカンダリーメニューは、方向キーの右を3秒間押し続ける事によって選択されるメニューです。ここではボタンの細かいレイアウトやトリガー、バンパーの入れ替えなど普段はあまり使用しない機能の調整などをする際に使われます。

プライマリーウェポンファイアー (Class1 / LED1)

「CALL OF DUTY」シリーズのようなゲームにおいて、メインの武器に効果を付加する機能です。

セカンダリーウェポンファイアー (Class2 / LED2)

「CALL OF DUTY」シリーズのようなゲームにおいて、サブの武器に効果を付加する機能です。

アジャスタブル アンチ リコイル(Class3 / LED3)

「CALL OF DUTY」シリーズのようなゲームにおいて、武器を使用した際の反動を軽減するなどの効果を付加する機能です。

クイックスコープ(Class4 / LED4)

「CALL OF DUTY」シリーズのようなゲームにおいて、スナイパーライフルなどの武器を使用する際に、素早くズームインできるなどの効果を付加する機能です。

オートラン(Class5 / LED5)

「CALL OF DUTY」シリーズのようなゲームにおいて、スティックなどを押し込む必要なく常に走っている状態にできる機能です。

ドロップショット(Class6 / LED6)

「CALL OF DUTY」シリーズのようなゲームにおいて、武器を発砲すると同時に伏せることができる機能です。

レフトパドルMOD(Class7 / LED7)

左パドルに対しての設定を変更することができます。

ライトパドルMOD(Class8 / LED8)

右パドルに対しての設定を変更することができます。

MOD機能の詳細

ラピッドファイアー

連射機能です。ハンドガンなど、連射が効かないような武器でも連射が可能になります。

オプティマイズ ラピッドファイアー

各ゲーム、各武器を使用する際に最適な連射速度になるよう、調整された連射機能です。

ラピッドファイアー アジャスタブル

連射速度を自由に変更する事ができる機能です。連射速度の調整方法については「MOD コントロール」の項をご確認ください。

パルス ラピッドファイアー アジャスタブル

バーストタイプの武器を使用した際により効率よく武器を発射する事ができるようになります。この機能の調整方法については「MOD コントロール」の項をご確認ください。

バーストファイアー

セミオートおよびフルオートタイプの武器をバーストタイプのように設定する事ができるの機能です。この機能が有効になっていると武器の発射間隔を1～6発の間で設定する事ができ、これによってセミオートやフルオートの武器を使用した際に発射弾薬を節約する事ができます。また武器の反動を抑える事もできます。

BLACK OPS III Jitter(Brecci / Shieva)

「CALL OF DUTY BLACK OPS III」において、タクティカル装備がされている状態で、Brecci、Shievaの武器をフルオートの武器のように使う事ができる高度なMOD機能です。

※この機能はPS4本体やゲームのアップデートなどにより使用できなくなる場合があります。

IW Jitter

「CALL OF DUTY INFINITE WARFARE」において、「Reaver」と「DCM-8」の武器を通常の連射速度を遥かに超える速度で発射する事ができる機能です。また、DexterityのPERKを使用する事で、より強力な射撃が行えるようになります。(タクティカルおよびPERKが無い状態でもこの機能は使用できます。)

※この機能はPS4本体やゲームのアップデートなどにより使用できなくなる場合があります。

IW Jitter TAC

「CALL OF DUTY INFINITE WARFARE」において、「Reaver」と「DCM-8」の武器を通常の連射速度を遥かに超える速度で発射する事ができる機能です。この機能はタクティカルが必要になりますが、PERSONAL RADARは動作しません。PERKは必要ありません。また、DexterityのPERKを使用する事で、より強力な射撃が行えるようになります。

※この機能はPS4本体やゲームのアップデートなどにより使用できなくなる場合があります。

MW Jitter

「CALL OF DUTY MODERN WARFARE REMASTERED」において、「M1014ショットガン」の武器を通常の連射速度を遥かに超える速度で発射する事ができる機能です。

※この機能はPS4本体やゲームのアップデートなどにより使用できなくなる場合があります。

アンチ リコイル

武器などを発射中に銃が勝手に動いてしまう方向とは逆方向に自動的にコントローラーの操作が入る事によって、武器を発射した際に起こる反動を疑似的に抑える事ができる機能です。銃を撃った際に起こる反動はゲームによって様々な為、別途反動に対してどの程度逆方向の入力が入るようにするか調整が必要です。この機能の調整方法については「MOD コントロール」の項をご確認ください。

クイックスコープ

様々なFPSゲームにおいて使える便利な機能です。通常は照準を合わせた後に射撃をする必要があるスナイパーライフルなどにおいて、ボタン一つで照準を合わせながら素早く射撃を行います。

オート ホールド ブレス

「CALL OF DUTY」のスナイパーライフル用に設計された機能です。

自動的にスナイパーの呼吸を保持する機能です。デフォルト状態では「L3」(左アナログスティックを押し込んだ状態)を押した時の息を止めている状態を、L3ボタンを離しても保持されます。この状態は発砲する度にリセットされます。

オート ラン

FPSゲームにおいてL3ボタンを押す必要なく、常に走る状態にできる機能です。

ダブルジャンプ (BLACK OPS III専用)

ジャンプボタンを押して離すと、ボタンを離しても自動的にボタンを押した状態を保持してダブルジャンプになる機能です。これによって、プレイヤーは普通にジャンプをしただけで常に最大の高さでジャンプができるようになります。この機能は「CALL OF DUTY BLACK OPS III」専用です。

オート スポット

「バトルフィールド」固有のMOD機能です。この機能は下記のADSを実行する事で有効になる機能です。

ADS

エイムダウンサイトの略で、左トリガーを保持している時に有効になる機能です。

ヘア トリガー

コントローラーのボタンを押した瞬間に自動的にトリガーを最大値に設定する機能です。

ターボ Melee (乱闘)

R3ボタンを連射状態にする事で、ボタンを押すだけでナイフなどの近接攻撃が簡単にできるようになる機能です。

ストライクバックを使う

ストライクバックの操作

ストライクバックの準備(取り付け、ペアリング)が完了したら、はじめにストライクバックを「トーナメントモード」か「MODモード」どちらのモードで使用するかを決定します。

・トーナメントモード

ストライクバックは起動時、必ず「トーナメントモード」の状態になっています。モードの状態についてはストライクバックのギアヘッド(背面の中心にある顔の様なパーツ)の二つのLEDランプで確認をする事ができ、このランプが「白」く光っている状態がトーナメントモードです。

トーナメントモードでは各種ボタンにフルアクセスできる状態で左右のパドルに加えてコントローラーのリマップなども行えますが、MOD機能を使う事はできません。

・MODモード

ストライクバック背面にある左右のボタンを"同時"に押す事で、MODモードに切り替わります。MODモードに切り替わるとストライクバックのギアヘッドにある2つのLEDランプが「青」色に変わります。

(ボタンはしっかりと同時に押さないと反応しないため、もしMODモードに切り替わらない場合は、LEDランプの色が変わるまで何度か試してみてください)

また、MODモードからトーナメントモードに戻す場合は同様に左右のボタンを同時に押してください。LEDランプの色が「青」から「白」に変わります。

パドルマッピング

パドルマッピングは、ストライクバックを使用する上で一番シンプルで基本的な機能です。ストライクバックの左右にあるパドルにコントローラーの各種ボタンの機能を割り当てる事ができ、更に複数のボタンを一つのパドルに割り当てる事によって「ジャンプ」しながら「射撃を行う」や「しゃがみ」動作をしながら「手りゅう弾を投げる」など、様々な設定を行う事ができます。

※L2ボタンおよびR2ボタンに関しましては、同時割り当てをする事ができません。R2ボタンが射撃などに割り当てられているゲームで同時割り当てを行いたい場合は、別項のリマップ機能を使用し、射撃ボタンをR2ボタンから別のボタンに変更をしてください。これによって「射撃」をしながら「ジャンプ」などの動作も可能となります。

■ボタンの割り当て方

左パドルにボタンを割り当てたい場合はストライクバック背面の左ボタンを、右パドルにボタンを割り当てたい場合はストライクバック背面の右ボタンを押しながら、割り当てたいボタンを押してください。これでボタンの割り当ては完了です。

例：「○」ボタンを右のパドルに割り当てる場合は、ストライクバックの右ボタンを押しながら「○」ボタンを押します。

トーナメントモードのリマップ(ボタン入れ替え)機能

リマップ機能は、トーナメントモード時にだけ使える便利な機能です。

この機能を使うとコントローラー上の各種ボタンを自由に変更する事ができます。ゲームによってはボタンコンフィグで全てのボタンを変更する事ができない場合もあり、より自分好みにボタン配置を変更したい場合に威力を発揮する機能となります。

■リマップ機能の使い方

以下の手順に従って入れ替えたいボタンを押す事で、対象となったボタンの機能を入れ替える事ができます。

1. 方向キーの「右」ボタンを押しながら「タッチパネル」をタッチします。正しくボタンが押されるとコントローラー背面のライトバーが「緑」に光り、リマップが可能な状態となります。(ライトバーが「赤」になった場合は再度、右ボタンとタッチパネルを押してライトバーを「緑」の状態にしてください。)
2. リマップが可能な状態で「L2」ボタンを押しながら方向キーの「上」を2回押します。正しくボタンが押されるとコントローラー背面のライトバーが「白」に変わり、リマップ待機状態となります。
3. 「L2」ボタンと方向キーの「上」ボタンを離し、入れ替えたいボタンを順番に押してください。
4. これでリマップは完了です。この時点で既に2つのボタンの機能は入れ替わっていますが、誤操作などによって想定外のリマップが起きてしまう事を防ぐため、再び方向キーの「右」ボタンを押しながら「タッチパネル」を押し、ライトバーが赤の状態(リマップ禁止状態)にしてください。これで全ての作業が完了です。

■リマップ機能のリセット

リマップしたボタンをリセットしたい時は、リマップ待機状態にした上でストライクバックの左または右のセレクトボタン(どちらでも構いません)を押してください。ライトバーが「緑」に3回光り、リマップがリセットされます。

MODナビゲーション&基本操作

※以下の機能を使用する際はMODモードになっている必要があります。モードの変更方法は「ストライクバックの操作」の項目をご確認ください。

1. 「MODモード」で方向キーの「左」を3秒間押すとコントローラー背面のライトバーが「消灯」します。この状態がMODモードの設定待機状態です。(CLASS1の機能が有効になっている場合は、オレンジ色にLEDが点滅します。)
2. 「方向キーの左を押したまま」以下の操作に従って対象のボタンを押す事で、MODモードの設定を行う事ができます。
 - ：クラスを昇順に切り替えます。背面のLEDランプが昇順に切り替わります。
 - ×：クラスを降順に切り替えます。背面のLEDランプが降順に切り替わります。
 - △：選択中のクラスに対してどのMODを使用するか、昇順に切り替わります。※
 - ：選択中のクラスに対してどのMODを使用するか、降順に切り替わります。※
 - 左+タッチパネル：選択中のクラスを未選択状態に戻します。

※クラス内で現在どのMODが選択されているかは、コントローラー背面の「ライトバーの点滅回数」で分かります。たとえばクラス1(LED1)が選択されている状態で「△」ボタンを1度押すとライトバーが「オレンジ」に「1回」だけの点滅を繰り返します。この状態は「クラス1のMOD1」が選択されている状態です。引き続き「△」ボタンを押すと「オレンジ」に「2回」の点滅に変わります。これは「クラス1のMOD2」が選択されている状態です。クラス1以外のMODを設定する際も同様の操作を行います。

■マスターリセット

マスターリセットは全クラスのMOD設定に加え、セカンダリーメニューの内容も含めた機能全てを初期状態に戻す機能です。マスターリセットを行いたい時は方向キーの「下」ボタンを5秒間押し、ライトバーが「消灯」したのを確認してから「OPTIONS」ボタンを押してください。コントローラーが振動すればマスターリセットが正しく完了しています。

■ロック／アンロック

ショートカットやクラス、ナビゲーションコントロールが誤って有効にならないように、ボタン操作によるストライクバックの機能をロックしたい時はコントローラーの方向キー「右」を押しながらタッチパネルを押してください。コントローラー背面のライトバーが「赤」く光りロック状態となります。ロックを解除したい時は同様に方向キーの「右」とタッチパネルを押してください。ライトバーが「緑」に光り、アンロック状態となります。

■セカンダリーウェポンファイアー (武器のスワップ)

セカンダリーウェポンファイアーは、CALL OF DUTYなどにおいて保持している2つめの武器にMODの効果を付加する機能です。この機能を有効にする際は方向キーの「右」を3秒間押し、背面ライトバーが「白」く光った状態のまま(方向キーの「右」を押したまま)△ボタンを押すとライトバーが「緑」に光り、武器のスワップ(入れ替え)が有効状態となります。再度同じ操作を行うとライトバーが「赤」に光り、武器のスワップは無効状態になります。武器のスワップ状態はストライクバックに保存されないため、有効にするためには起動毎にこの操作を行ってください。

■武器のスワップについて

セカンダリーウェポンは、武器のスワップを実行してライトバーが「緑」になった時に現在所持していない(サブの武器として持っている)武器に対して効果を付加します。これによって、プライマリーウェポンファイアー(メインの武器)とセカンダリーウェポンファイアー(サブの武器)それぞれに異なる武器の発砲モードを付加する事が可能です。

※武器のスワップが無効になっていると(ライトバーが赤の状態)、セカンダリーウェポンファイアーのMODは効果がありません。

セカンダリーメニューナビゲーション

ボタン操作

セカンダリーメニューモードは、ストライクバックを使用する際に幾つかのMOD機能を簡単に設定できるように用意された機能です。セカンダリーメニューモードのMODを使用するには、プレイ中のゲームとストライクバックで選択されているゲームが一致している必要があります。

設定は以下の操作方法をご確認の上で行ってください。

1. 方向キーの「右」を3秒押す。(ライトバーが「白」く光ります。ライトバーが「緑」の場合はバンパーとトリガーが「反転」している状態です。)
2. この状態のまま(方向キーの「右」を押したまま)以下のボタンを押す事でMOD機能をセレクトできます。
 - 「R2」:昇順に対象ゲームを選択します。(紫ランプの点滅回数が増えます)
 - 「L2」:降順に対象ゲームを選択します。(紫ランプの点滅回数が減ります)
 - 「OPTIONS」:昇順に対象のMODを選択します。(オレンジランプの点滅回数が増えます)
 - 「SHARE」:降順に対象のMODを選択します。(オレンジランプの点滅回数が減ります)※

※SHAREボタンを押してMODが何も選択されていない時は(デフォルト状態になった時は)ライトバーが「赤」く光ります。

※現在どのゲーム、MODが選択されているかはコントローラー背面の「ライトバーの点滅回数」で分かります。

実際にセカンダリーメニューの機能を使う際には別項「トリガー／バンパースワップ」によってL/Rボタンをスワップ(入れ替え)したかどうかを覚えておいてください。スワップされた状態でMODを選択すると正しく使用できない事があります。「トリガー／バンパースワップ - セカンダリーメニュー」の詳細については別項をご確認ください。

ゲームの選択

現在利用可能なゲームは以下の4つです。

- 1.CALL OF DUTY INFINITE WARFARE (デフォルト、紫ランプ1回点減)
- 2.CALL OF DUTY BLACK OPS III (紫ランプ2回点減)
- 3.デスティニー (紫ランプ3回点減)。
- 4.バトルフィールドワン (紫ランプ4回点減)

※セカンダリーモードで選択した項目は、PS4の電源を切っても選択された項目が保持されます。

■ゲーム1 (デフォルト：紫ランプ1回点減) - CALL OF DUTY INFINITE WARFARE

デフォルト (赤ランプ点減)

Tactical (オレンジランプ1回点減)

Lefty (オレンジランプ2回点減)

Nomad (オレンジランプ3回点減)

Nomad Tactical (オレンジランプ4回点減)

Nomad Lefty (オレンジランプ5回点減)

Bumper Jumper (オレンジランプ6回点減)

Bumper Jumper Tactical (オレンジランプ7回点減)

Charlie (オレンジランプ8回点減)

One-Handed Gunslinger (オレンジランプ9回点減)

Stick & Move (オレンジランプ10回点減)

Brawler (オレンジランプ11回点減)

Beast (オレンジランプ12回点減)

■ゲーム2（紫ランプ2回点滅） - CALL OF DUTY BLACK OPS III

デフォルト（赤ランプ点滅）

Tactical（オレンジランプ1回点滅）

Lefty（オレンジランプ2回点滅）

Nomad（オレンジランプ3回点滅）

Charlie（オレンジランプ4回点滅）

One-Handed Gunslinger（オレンジランプ5回点滅）

Bumper Jumper（オレンジランプ6回点滅）

Bumper Jumper Tactical（オレンジランプ7回点滅）

Stick & Move（オレンジランプ8回点滅）

■ゲーム3（紫ランプ3回点滅） - デスティニー

デフォルト（赤ランプ点滅）

Green Thumb（オレンジランプ1回点滅）

Cold Shoulder（オレンジランプ2回点滅）

Mirror（オレンジランプ3回点滅）

Jumper Gunslinger（オレンジランプ4回点滅）

Puppeteer（オレンジランプ5回点滅）

■ゲーム4（紫ランプ4回点滅） - バトルフィールドワン

デフォルト（赤ランプ点滅）

Alternate（オレンジランプ1回点滅）

Lefty（オレンジランプ2回点滅）

Lefty Alternative（オレンジランプ3回点滅）

■トリガー／バンパースワップ - セカンダリーメニュー

セカンダリーメニューの状態ですべてのボタンが「緑」に光り、「L1」ボタンを押すとコントローラー背面のライトバーが「緑」に光り、「L1」ボタンと「L2」ボタン「R1」ボタンと「R2」ボタンがそれぞれ入れ替わった状態になります。元に戻す場合はセカンダリーメニューの状態ですべてのボタンが「白」に光り、「L1」ボタンを押してください。ライトバーが「白」に光り、元の状態に戻ります。

MOD コントロール

MOD 機能を調整する

調整可能なMOD(アジャスタブル〜と書かれているMOD機能)を使用する場合、そのMODを選択する際に保持しておく必要のあるボタン(通常のMODモードであれば方向キーの「左」ボタンなど)を押したまま、以下のボタンを押す事で値の増減を行う事ができます。

「R1」：値が増加する(ライトバーが「緑」に光ります)

「L1」：値が下がる(ライトバーが「赤」に光ります)

■バーストファイアーを調整(ベース：BLASC OPS III)

バーストファイアーのMODは、CALL OF DUTY BLACK OPS IIIの武器に基づいて5つのバリエーション(バンドル)が用意されています。最適なバンドルを選択する事で他のFPSゲームでも使用する事ができます。

バーストファイアーのバンドルを選択する方法はアジャスタブルタイプの機能と同様に、バーストファイアーのMODを選択している状態(方向キーの「左」を押したままの状態)で「R1」を押すと対象のバンドルが1増え、「L1」を押すと対象のバンドルが1減ります。どのバンドルが選択されているかは、「R1」ボタンを押した時に「緑」に光る点滅回数で分かります。

バンドル 1

- 1.MR6 60/40 (600 rpm)
- 2.L-CAR9 60/40 (722 rpm)
- 3.KUDA 60/40 (722 rpm)
- 4.VMP 60/40 (909 rpm)
- 5.WEEVIL 60/40 (722 rpm)
- 6.RAZORBACK 60/40 (625 rpm)
- 7.KN-44 60/40 (640 rpm)
- 8.HVK-30 60/40 (FASTEST AR)
- 9.ICR-1 60/40 (600 rpm)
- 10.DINGO 60/40 (722 rpm)

バンドル 2

1.VESPER 50/40 (1200 rpm)

バンドル 3

1.MAN-O-WAR 70/40 (517 rpm)

2.BRM 70/40 (517 rpm)

バンドル 4

1.SHEIVA 100/100 (257 rpm)

2.HAYMAKER 12 100/100(300 rpm)

3.GORGON 100/100 (327 rpm)

4.DRAKON 100/100 (277 rpm)

バンドル 5

1.205 BRECCI 140/140(212 rpm)

また、使用したいバンドルになっている状態で「L2」と「R2」ボタンを押す事で、そのバンドル下の武器と同等のバースト効果が得られるようになっています。どの武器が選択されているかは「L2」「R2」ボタンを押した時に光る「紫」のライトバーの点滅数でわかるようになっています。

■ボタン ターボ2.0の調整

ターボ2.0は、ターボ機能の最新機能です。ターボ2.0を使用するには、クラス7(LED7)の7番目のオプションを選択すれば左パドルが、クラス8(LED8)の7番目のオプションを選択すれば右パドルがターボ状態となります。また、ターボ2.0はR1、L1でターボの速度を調整することができます。(ライトバーが緑に点滅し、点滅回数によって動作状況を確認できます。)

メインメニュー & デバイスコントロール

MODクラス

1. プライマリーウェポンファイアー (Class1 / LED1)
2. セカンダリーウェポンファイアー (Class2 / LED2)
3. アジャスタブル アンチ リコイル (Class3 / LED3)
4. クイックスコープ (Class4 / LED4)
5. オートラン (Class5 / LED5)
6. ドロップショット (Class6 / LED6)
7. レフトパドルMOD (Class7 / LED7)
8. ライトパドルMOD (Class8 / LED8)

各クラスの詳細

1. プライマリーウェポンファイアー

- a. 1回点滅 - ラピッドファイアー
- b. 2回点滅 - ラピッドファイアー アジャスタブル
- c. 3回点滅 - BLACK OPS III Jitter
- d. 4回点滅 - バーストファイアー
- e. 5回点滅 - パルス ラピッドファイアー
- f. 6回点滅 - IW Jitter
- g. 7回点滅 - IW TAC Jitter (パーソナルレーダーのタクティカルが必要です)
- h. 8回点滅 - MW Jitter (M1014 Shotgun)

2. セカンダリーウェポンファイアー

- a. 1回点滅 - ラピッドファイアー
- b. 2回点滅 - ラピッドファイアー アジャスタブル
- c. 3回点滅 - BLACK OPS III Jitter
- d. 4回点滅 - バーストファイアー

- e. 5回点滅 - パルス ラピッドファイアー
- f. 6回点滅 - IW Jitter
- g. 7回点滅 - IW TAC Jitter (パーソナルレーダーのタクティカルが必要です)
- h. 8回点滅 - MW Jitter (M1014 Shotgun)

3. アンチ リコイル

- a. 1回点滅 - 有効状態
- b. 2回点滅 - スコープに対して有効状態
- c. 3回点滅 - スコープに対して無効状態
- d. 4回点滅 - Y反転
- e. 5回点滅 - スコープが有効時にY反転
- f. 6回点滅 - スコープが無効時にY反転

4. クイックスコープ

- a. 1回点滅 - 通常のクイックスコープ(300ミリ秒)
- b. 2回点滅 - 調整可能なクイックスコープ
- c. 3回点滅 - 自動調整のクイックスコープ(10ms単位で調整可能)

5. オートラン

- a. 1回点滅 - 常に走る状態 (ほとんどのFPSで使用可能)
- b. 2回点滅 - センシティブオートラン (ほとんどのFPSで使用可能)。アナログスティックの微細な入力が入る度に走る状態を一旦リセットして再度走る状態になる機能です。
- c. 3回点滅 - ディスティニー用に調整、最適化されたオートランです。いくつかの重い武器(リロードが非常に長い武器)に対応するために、調整可能な待機時間を設けてあります。デフォルトは2秒です。待機時間を縮める時は「L1」ボタンを、待機時間を伸ばしたい時は「R1」ボタンを押してください。1秒単位で待機時間を変更できます。最大の待機時間は6秒です。待機時間は「L1」「R1」ボタンを押した時に点滅する「紫」のライトバーの点滅回数で分かるようになっています。

6. ドロップショット

- a. 1回点滅 - ラピッドファイアドロップ。「O」ボタンを押す、または押し続け伏せた状態になると同時に射撃をし、伏せるのをやめた際に射撃を停止します。

b. 2回点滅 - オートドロップ。「○」ボタンを押すだけで自動的に伏せた状態になる機能です。

7. レフトパドルMOD

- a. 1回点滅 - オプティマイズ ラピッドファイアー
- b. 2回点滅 - パルス ラピッドファイアー
- c. 3回点滅 - BLACK OPS III Jitter
- d. 4回点滅 - ドロップショット
- e. 5回点滅 - リロード & スライド
- f. 6回点滅 - ダブルジャンプ
- g. 7回点滅 - ボタン ターボ2.0
- h. 8回点滅 - IW Jitter
- i. 9回点滅 - IW TAC Jitter (パーソナルレーダーのタクティカルが必要です。)

8. ライトパドルMOD

- a. 1回点滅 - オプティマイズ ラピッドファイアー
- b. 2回点滅 - パルス ラピッドファイアー
- c. 3回点滅 - BLACK OPS III Jitter
- d. 4回点滅 - ドロップショット
- e. 5回点滅 - リロード & スライド
- f. 6回点滅 - ダブルジャンプ
- g. 7回点滅 - ボタン ターボ2.0
- h. 8回点滅 - IW Jitter
- i. 9回点滅 - IW TAC Jitter (パーソナルレーダーのタクティカルが必要です。)

クイック MOD

クイックMODはオン／オフ機能だけでサブ設定もないシンプルなMOD機能です。

COD

ライトバーが「緑」：オン

ライトバーが「赤」：オフ

設定方法：方向キーの「下」と「×」ボタンを押します。

効果：CODシリーズにおいて最大値でのジャンプが可能になります。

F.P.S スナイパー

ライトバーが「緑」：オン

ライトバーが「赤」：オフ

設定方法：方向キーの「下」と「L3」ボタンを押します。

効果：視点を下げた時(デフォルト：Lパドル)息を止めます。

F.P.S MELEE

ライトバーが「緑」：オン

ライトバーが「赤」：オン

設定方法：方向キーの「下」と「R3」ボタンを押します。

効果：「R3」ボタンが連射状態になります。

Battlefield

ライトバーが「緑」：オン

ライトバーが「赤」：オン

設定方法：方向キーの「下」と「R1」ボタンを押します。

効果：視点を下げた時(デフォルトLパドル)ターゲットが十字線でマークされます。

ヘアトリガー

ライトバーが「緑」：オン

ライトバーが「赤」：オン

設定方法1：方向キーの「右」と「R1」ボタンを押します。

効果：右パドルにヘアトリガーを割り当てます。

設定方法2：方向キーの「右」と「L1」ボタンを押します。

効果：右パドルにヘアトリガーを割り当てます。

ランブル

ライトバーが「緑」：オン

ライトバーが「赤」：オン

設定方法：方向キーの「右」と「Share」ボタンを押してオンオフを切り替えられます。

Sixaxis™ Motion Controlled Reload

ライトバーが「緑」：オン

ライトバーが「赤」：オン

設定方法：方向キーの「右」と「△」ボタンを押します。

効果：コントローラーの6軸センサーのオンオフを切り替えます。

クイックコントロール

クイックコントロールは非常にシンプルで便利な機能です。クイックコントロールを使えばアクティブなMODを瞬時に無効にし、別のMODを有効にしたりと言った事が可能です。

クイックイネーブル／ディセーブルショートカット

コントローラーのライトバーが「緑」に点滅：ON

コントローラーのライトバーが「赤」に点滅：OFF

1. プライマリファイア：方向キー「右」 + 「R2」 ボタン
2. セカンダリファイア：方向キー「右」 + 「L2」 ボタン
3. アンチリコイル：方向キー「下」 + 「O」 ボタン
4. クイックスコープ：方向キー「下」 + 「△」 ボタン
5. オートラン：方向キー「右」 + 「R3」
6. ドロップショット：方向キー「右」 + 「O」 ボタン
7. 左パドルMOD：方向キー「上」 + 左パドル
8. 右パドルMOD：方向キー「上」 + 右パドル

個人情報のお取扱について

株式会社サイバーガジェットでは個人情報保護法の規定にもとづき、最大限の注意を払ってお客様の個人情報を取り扱います。詳しくは、サイバーガジェットホームページをご覧ください。くか、サポートメールまでお問い合わせください。

ユーザーサポートのご案内

本製品について、ご不明な点や故障と思われる点がある場合は、まず本書をよくお読みください。それでもなお解決されない場合につきましては、弊社ホームページにてお問い合わせください。

サイバーガジェット ユーザーサポート：<http://www.cybergadget.co.jp/support/>

※製品の仕様は、改良のため予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書（取扱説明書）およびパッケージで使用されている画像は、実際の商品とは異なる場合があります。

※本書の複製及び、転載を固く禁じます。

第一版：2017.12.28